

受贈誌等御礼

平成25年9月以降、下記の文芸誌等を受贈いたしました。この紙面を借り、厚くお礼申し上げます。御恵贈いただいた文芸誌等は、貴重な資料として活用させていただきます。

九州文学第七期第23号、24号、南風第34号、照葉樹二期第4号、現実と文学第47号、ふたり第10号、構想第55号、海第88号（三重）、孤愁第12号、文藝軌道第19号、ざいん第17号、四人第92号、なんじゃもんじゃ第16号、千年樹第56号、无第2号、あん NO. 39、文学館倶楽部（福岡市文学館）N017、文芸福岡第2号
新講釈・黒田騒動（大森吉員氏）、壱岐の墓守（森啓夫氏）、湯の町だより（北本豊春氏）、戸狩雅巳の世界 2 013ガイド、靴底の青空（脇川郁也氏）

（順不同）

記述の正誤について：「海第二期第10号」の「第十号記念特集『海へ』」の36頁

〔正〕 織坂幸治 〔誤〕 織坂孝治

次号・海第二期第12号（通巻第79号）について

海第二期第12号（通巻第79号）の編集・発行（予定）について、お知らせいたします。

- 1) 平成26年7月1日の発行を目指します。
- 2) 原稿提出締切は、平成26年05月20日（火）（必着）とします。
使用ソフト、字数、行数などに御留意ください。
 - ・ 原稿は、ワードで作成、提出ください。
 - ・ 小説、評論等は、「26字×23行×2段」（編集者が2段に編集）とします。
 - ・ エッセイは、「40字×23行」とします。
 - ・ 詩は、「30字×20行」とします。
- 3) 原稿提出後、数日以内に、割付案をお示しします。これは、脱字、脱落等がないか、段落の切り替えなどがきちんと反映されているか、等について細かく御確認ください。
（修正等があれば、割付案そのものを修正してください。原則として、作者の確認を得たその修正原稿が、印刷に回ることになります。）
- 4) 原稿提出に当たっては、必ず、(1) 詩、小説、エッセイ、評論等のジャンル、(2) タイトル、(3) 氏名を示してください。
- 5) 第11号に寄稿されなかった方も、原稿をお寄せいただき、第二期「海」が目指す「発表する」ことに、是非御参加ください。
- 6) 普通に日本語で理解できるように書かれていれば、特定の個人攻撃や、特定の政治や宗教等に偏ることなく、特別に公序良俗に反する等の内容のものでない限り、掲載される予定です。
- 7) その他詳細については、海第二期ホームページ等に掲載しますので、御参照・御確認ください。